

田島中学校（増築・改造後の教室配置）



(教室仕様の部屋：25部屋)		
通常学級の教室（小）	6学年×2クラス	12部屋
通常学級の教室（中）	3学年×2クラス	6部屋
学習室、特支教室等		7部屋

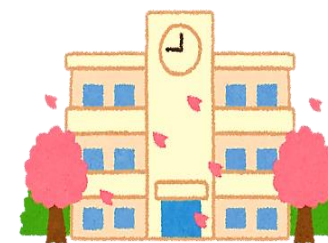
(特別教室等)		
[小中共用]		
図書室、パソコン教室		
[小専用]		
音楽室、保健室、特支専用教室、多目的室、家庭科室、図工室、理科室、生活科室、教材室		
[中専用]		
音楽室、多目的室、和室、保健室、特支専用教室、調理室兼被服室、LL教室、美術室、技術教室		

施設整備のスケジュール



- ・ 生徒の活動に配慮するため、工事開始前から工事が完了するまで、田島中学校と工事関係者、大阪市が、連携・調整を図りながら工事を進めます。
例えば、授業中など教育活動に支障がないよう、大きな音がする工事時間をずらすなど配慮して行います。

開校



校舎増築について

整備
内容

運動場に新校舎を増築

特
徴

- ・増築校舎を運動場の西側に配置することにより、教室・職員室・給食室等が校地の西側に集まり、各既設校舎と増築校舎が一体的に使われるように動線にも配慮したレイアウトとしていることから、児童・生徒や教職員にとってもアクセスが良く、また、職員室等から中庭、運動場ともに見渡せることができるなど、学校教育・学校生活・学校運営が効果的、効率的に行えます
- ・運動場の面積を最大限活用できる配置としたことから、東側運動場を広く確保しています
- ・西側（中庭）と東側（運動場）に分かれ、小学校と中学校で異なる運用が可能となります
- ・中庭にはウッドデッキを設置予定であり、他校にない特色ある中庭となります
- ・中庭は、子ども達の交流の場、教育活動の場として多目的に利用でき、また、集会や朝礼などでの活用や運動会でのバックヤードや待機場所、弁当広場などの活用も可能となります
- ・将来、既設校舎の建替時、南側校舎やプールを北西側校舎へ集約することにより、東側運動場の拡張が可能となります

そ
の
他

中庭部分の水捌け

- ・運動場は地下に雨水を貯留する仕様になっており、透水管を埋設しているため、地上での水捌けはよいので、増築校舎が建っても今と変わらないと考えております

中庭部分の日照

- ・増築校舎の影は中庭に対して午前中のみ影響します。日が最も短い冬至の午前中でも日はあたります
- ・午後は既設校舎の影が中庭に出ますが、これは今の状況と変わりません。また、増築校舎の照り返しがありますので、午後からは現状に比べ明るくなると想定されます

圧迫感

- ・増築校舎の建物高さに考慮して、増築校舎と北側校舎の3号館、南側校舎の2号館との隣棟間隔を確保し、中庭を設置することで圧迫感に対して配慮しています

日影図（地面より高さ4メートル）



凡例

記号	内容
	新設建物
	既設建物
<** m>	建物高さを示す
--- (dashed line)	3時間日影ライン（現況）
--- (dotted line)	5時間日影ライン（現況）
— (solid line)	3時間日影ライン（計画後）
— (dotted line)	5時間日影ライン（計画後）